
令和2年度

第2回 上越市青少年健全育成センター運営協議会

要 項

日 時 令和2年10月16日（金）
午後2時～午後4時
会 場 上越市教育プラザ 大会議室

上越市青少年健全育成センター

令和2年度 上越市青少年健全育成センター運営協議会委員名簿

No.	氏 名	推薦機関・団体名（役職等）	備考
1	飯 塚 裕	上越市小学校長会（古城小学校長）	
2	中 澤 正 明	上越市中学校長会（浦川原中学校長）	
3	伊 藤 大 助	上越地区高等学校長協会（高田農業高等学校長）	
4	井 部 佐恵子	上越市民生委員・児童委員協議会連合会（民生委員・児童委員）	
5	関 川 正 樹	上越地区保護司会（事務局長）	
6	山 本 克 志	上越警察署（生活安全課長）	
7	阿 部 利 夫	上越市町内会長連絡協議会（会長）	
8	小 林 栄	上越市地域青少年育成会議協議会（会長）	会 長
9	小 山 貞 栄	上越市子ども会連合会（会長）	
10	古 川 美也子	上越市小中学校PTA連絡協議会（事務局）	
11	本 間 久美子	上越市青少年健全育成委員協議会（副会長）	副会長
12	鈴 木 真理子	上越市立教育センター（スクールソーシャルワーカー）	
13	大 堀 み き	公募委員	
14	吉 岡 智 宣	公募委員	

委員任期：令和2年6月1日から令和4年5月31日まで

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 青少年健全育成センター事業の進捗状況（4月～9月）

(2) 若者支援事業の進捗状況

(3) 情報交換

(4) その他

4 その他

5 閉 会

会議メモ

令和2年度
第2回上越市青少年健全育成センター運営協議会
資 料

- | | | |
|---|--------------------|---------|
| 1 | 令和2年度運営方針、活動事業計画 | P 1～2 |
| 2 | 街頭指導の実施状況（4～9月） | P 3～5 |
| 3 | 特別街頭指導の実施状況 | P 6 |
| 4 | PTA 一日街頭指導の実施状況 | P 7 |
| 5 | 育成委員協議会研修会 | P 8 |
| 6 | 環境浄化活動・立入調査 | P 9 |
| 7 | 健全育成活動（社会を明るくする運動） | P 9 |
| 8 | 若者育成支援事業 | P 10～13 |

1 運営方針、活動事業計画

令和2年度 上越市青少年健全育成センター運営方針、活動事業計画

1 運営方針

- (1) 青少年の健全育成のため、関係機関との情報共有及び連絡・調整を密にする。
- (2) 青少年の非行、犯罪及び被害防止のため、声かけを中心に街頭指導活動の充実に努める。
- (3) 困難を抱える若者育成支援のため、関係機関と連携して自立支援に向けた取組を推進する。
- (4) 複雑且つ低年齢化する少年非行から子どもたちを守る一助として、環境浄化活動の推進に努める。
- (5) 青少年の健全育成に対する市民の関心や意識を高めるため、広報活動の充実に努める。
- (6) 各地域青少年育成会議の自主的な取組を促し、活動の支援に努める。

2 具体的な実施事項

- (1) 関係機関・団体との連携の強化
 - 小・中・高等学校・特別支援学校・警察連絡協議会との連携
 - 上越警察署、上越少年サポートセンター、上越少年警察ボランティアとの連携
 - 県福祉保健部児童家庭課及び県内各青少年育成センターとの連携
 - 青少年健全育成関係機関・団体との連携及び協働活動の推進
 - 保護司会と連携した“社会を明るくする運動”上越市推進委員会事業の推進
 - 地域青少年育成会議の活動推進のための支援
- (2) 街頭指導活動の充実（55人体制へ移行）
 - 継続的な街頭指導の実施及び青パトを活用した巡回指導の充実
 - ・55名、12班での重点的街頭指導の実施
 - ・月2回の青パト巡回指導の実施
 - 警察署、少年警察ボランティア、高校と連携した特別街頭指導の実施（7月、10月）
 - ・上越市防犯の日に合わせて南高田駅周辺と高田駅周辺で実施
 - PTA一日街頭指導の実施（8月・9月）
 - 育成委員の資質向上を図るための研修の実施

第1回 全員研修【4月21日（火）】 教育プラザ大会議室 10:30～ **中止**

講話：「上越管内の青少年の状況」 講師：上越警察署生活安全課長

（青パト研修）【5月12日（火）】 講師：市民安全課担当係長 15:00～ **中止**

（県民大会）【7月18日（土）】 新潟市北区文化会館 **中止**

第2回 全員研修【8月21日（金）】 教育プラザ大会議室 10:00～12:00

講話 小中学生の現状について

講師 学校教育課 指導主事 小山 明 様

第3回 視察研修【10月22日（木）】

- 育成委員の車輛に「子ども安全パトロール中」のマグネットシート着用を依頼し、「ながらパトロール」を実施
- (3) 若者育成支援事業の推進
 - 若者相談「若者ほっとライン」の周知徹底【継続】
 - ・市ホームページの更新、市施設へのチラシの配置
 - ・中学3年生へのチラシの配布、高等学校への配置と関係生徒への配付
 - 若者の居場所（Fit）の開設と対応の充実【拡充】
 - ・場所：教育プラザ内

- ・時間：月～金曜日 午前9時～午後5時（土・日曜日・祝日及び年末年始休日を除く）
- ・内容：若者の自立支援活動、相談、対応等の実施
 - *NPO 法人えちご若者元気塾と連携し、希望者は「北出丸」での活動にも参加
 - *担当指導員1名を増員し、若者への指導を充実する。

○ 「上越市親の会」の開催【継続】

- ・年6回開設（5月・7月・9月・11月・1月・3月） ***5月は中止**
- ・場所：市民プラザ 多目的室・技工室他

○ 若者育成支援進路研修（義務教育終了後の進路を考える）【継続】

- ・期日：令和2年10月3日（土）午後1時30分～3時30分
- ・会場：教育プラザ 大会議室
- ・対象：中学校3年生及び保護者、中学校教職員他
- ・講師：青少年健全育成センター 所長
- ・参加学校：通信制学校等8ヶ校程度

○ 若者育成支援関係団体の支援ネットワークの構築【継続】

- ・ネットワーク会議の開催（6月、9月、1月に開催予定） ***6月9月は中止**
- ・支援機関及び団体間の連携と協働活動の推進

○ ユースアドバイザー研修の開設（5講座）【継続】

- ・目的 若者支援関係機関及び民間支援団体や希望する市民から参加してもらい、若者支援についての資質、能力の向上を図る。
将来、若者育成支援活動を支える人材を育成するための学びの場とする。
*令和2年度は全講座受講修了者に修了証の発行を検討する。
- ・対象 若者支援関係機関及び民間支援団体関係者、関心のある市民
- ・会場 教育プラザ 研修棟 大会議室 40名程度
- ・内容

① 9月 思春期の心理と指導者	上越教育大学	五十嵐透子	様
② 10月 ひきこもりの家庭支援	長岡崇徳大学	斎藤まさ子	様
③ 11月 依存症治療の実際	さいがた医療センター	佐久間寛之	様
④ 12月 集団不適応への対応	カウンセリングR	中井良和	様
⑤ 1月 若者の居場所での支援	青少年健全育成センター		

(4) 環境浄化活動の実施

- 地域青少年育成会議に依頼し「青少年を取り巻く社会環境の実態調査」を実施 **本年度は中止**
- 有害図書類販売店、有害図書类等自動販売機等の立入調査の実施と指導
- 有害図書类等自動販売機撤去の継続的な取組の実施

(5) 広報活動の充実

- 「青少年健全育成のあゆみ」の作成・配布（4月予定）
- 「青少年健全育成委員協議会だより」の発行（6・8・10・12・2月予定）
- 「青少年健全育成センターだより『愛育』」の発行（7・12・3月予定）
- 広報上越及び市ホームページ、報道機関での情報提供（随時）

(6) 地域青少年育成会議活動推進のための支援

- コーディネーター委員会の活動支援
- 地域青少年まちづくりワークショップ等の活動支援

3 その他

- 若者の居場所（Fit）を中核とする若者育成支援事業を重点的に推進する。

2 街頭指導の実施状況

4月～6月までは新型コロナウイルス感染拡大防止のため通常の街頭指導を中止。これに代わり、青色パトロール車による巡回指導を従来の月2回から4回に増やして実施した。

令和2年度 4月・5月の街頭指導結果 ()は昨年度実績

	4 月				5 月			
	1 出勤回数	高田地区	2	(10)	高田地区	2	(10)	
	直江津地区	2	(8)	直江津地区	2	(8)		
	合計	4	(18)	合計	4	(18)		
2 出勤延人数	高田地区	6	(36)	高田地区	6	(38)		
	直江津地区	6	(28)	直江津地区	6	(28)		
	合計	12	(64)	合計	12	(66)		
3 注意・指導をした延人数	高校生	1	(7)	高校生	5	(32)		
	中学生	0	(10)	中学生	0	(14)		
	小学生	0	(7)	小学生	0	(23)		
	幼児	0	(0)	幼児	0	(18)		
	計	1	(24)	計	5	(87)		
4 主な内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児
ゲーム機遊び	0 (0)	0 (10)	0 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (14)	0 (23)	0 (18)
交通ルール無視	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
喫 煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
カラオケ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
ジベタリアン	1 (7)	0 (0)	0 (3)	0 (0)	5 (32)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
5 挨拶・よびかけをした延人数	高校生	39	(425)	高校生	36	(372)		
	中学生	250	(236)	中学生	52	(277)		
	小学生	245	(676)	小学生	59	(358)		
	幼児	0	(53)	幼児	0	(32)		
	計	534	(1,390)	計	147	(1,039)		
3・5の集計	合計	535	(1,414)	合計	152	(1,126)		

4 月	5 月
<ul style="list-style-type: none"> ・ウイングマーケットは子どもがいなかった。高田公園にも人出は少なかった。 ・城東中の生徒より「ガンバって」と励まされた。横断歩道の立哨に声掛けをした。 ・高田駅にジベタリアンが1人いた。謙信交流館に子どもが少なかった。 ・風雨の中に廻った。部活動が中止の為に中学生の下校に会った。東中では子どもたちが元気に挨拶をしてくれた。 ・「こちら上越市青少年健全育成センターです。子ども安全パトロール中です。新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて外出はしないようにお願いします。」と連呼した。休校の為に子どもが少なかった。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> ・天候が良かったが、公園及び道路にも人の歩行無し。各学校内の敷地に入り巡回を実施した。 ・自粛が緩和され、公園には多くの子どもが見られた。 ・自転車で遊んでいる子どももあり、それぞれに声を掛け、コロナのこともあるので早めに帰宅する様呼び掛けた。 ・子どもたちの姿を見ると、元気な様子だった。高田公園でサッカーをしている姿が見られた。 ・ゲームセンターやJMAXは大人の客が多かった。 ・上総、附属小・中の子どもたちの帰宅時間だった。城東中の生徒が歩道をランニングしていた。 ・旧ソフトボール場のふわふわドームで小・中学生が遊んでいた。駐車場や道路が元に戻ったと思われる。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚>

令和2年度 6月・7月の街頭指導結果

() は昨年度実績

※ 7月より通常の街頭指導を開始

	6 月				7 月				
	1 出動回数	高田地区	2	(10)	高田地区	7	(10)	直江津地区	7
	直江津地区	2	(8)	直江津地区	7	(8)	合計	14	(18)
	合計	4	(18)	合計	14	(18)			
2 出動延人数	高田地区	6	(40)	高田地区	27	(40)	直江津地区	24	(26)
	直江津地区	6	(31)	直江津地区	24	(26)	合計	51	(66)
	合計	12	(71)	合計	51	(66)			
3 注意・指導をした延人数	高校生	3	(38)	高校生	8	(17)	中学生	23	(18)
	中学生	0	(9)	中学生	23	(18)	小学生	15	(23)
	小学生	0	(13)	小学生	15	(23)	幼児	20	(4)
	幼児	0	(8)	幼児	20	(4)	計	66	(62)
	計	3	(68)	計	66	(62)			
4 主な内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児	
ゲーム機遊び	0 (0)	0 (7)	0 (13)	0 (8)	0 (0)	23 (18)	15 (23)	20 (4)	
交通ルール無視	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
喫 煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	
カラオケ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
ジベタリアン	3 (38)	0 (0)	0 (3)	0 (0)	8 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
5 挨拶・よびかけをした延人数	高校生	108	(313)	高校生	303	(297)	中学生	201	(237)
	中学生	420	(174)	中学生	201	(237)	小学生	616	(307)
	小学生	591	(389)	小学生	616	(307)	幼児	17	(46)
	幼児	25	(31)	幼児	17	(46)	計	1,137	(887)
	計	1,144	(907)	計	1,137	(887)			
3・5の集計	合計	1,147	(975)	合計	1,203	(949)			

6 月	7 月
<ul style="list-style-type: none"> 学校生活も普段に戻ってきたのか大勢の子どもを見守る事が出来た。 自転車通学の子どもも多く見られ注意して帰宅する様呼び掛けた。 ゲームセンター、JMAXは大人だけだった。旧ソフトボール場のふわふわドームには子どもたちが大勢いた。謙信交流館では中学生4人、高校生2人、附属小の児童1名が勉強中だった。 学校が始まって久しぶりのパトロールで私達も気持ちを引き締めた。街中に子どもの声が聞こえて私達も元気をもらった。東中の生徒も元気に手を振ってくれた。 子どもたちの姿(下校の姿)を多く見る事ができた。楽しく会話しながら歩いていたが、マスクをしている子としていない子がいて少し感染の心配があった。 有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> あいさつ、声掛けには良い返事が返ってきた。(4) アピナでは親子連れが12~13組いた。中学生には無駄遣いしないように気を付けて帰るように促した。 自転車に乗っている子どもたちも傘をさすことなく合羽を着て乗っていて感心した。 無印良品2Fに高校生、中学生、小学生が見られた。 カラオケに高校生女子が2名いたので声掛けをした。 高田駅前にジベタリアン6名程がいて、声掛けをした。 高田駅横の広場に少年たちがバイクを囲んで話をしていたので声掛けを行った。(返事あり) 春日山駅前自販機付近にたばこの吸殻が3本散らしていた。持参のビニール袋に入れて持ち帰った。 合同庁舎前の桜の街路樹が腐蝕して倒木しそうになっていて、大変危険な状況のように感じた。 有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚>

令和2年度

8月・9月の街頭指導結果

()は昨年度実

	8 月				9 月			
	1 出勤回数	高田地区	10	(17)	高田地区	10	(12)	
	直江津地区	10	(13)	直江津地区	10	(10)		
	合計	20	(30)	合計	20	(22)		
2 出勤延人数	高田地区	40	(70)	高田地区	33	(47)		
	直江津地区	37	(44)	直江津地区	35	(34)		
	合計	77	(144)	合計	68	(81)		
3 注意・指導をした延人数	高校生	15	(9)	高校生	12	(56)		
	中学生	30	(25)	中学生	2	(14)		
	小学生	9	(71)	小学生	10	(8)		
	幼児	7	(8)	幼児	0	(5)		
	計	61	(113)	計	24	(83)		
4 主な内容	高校生	中学生	小学生	幼 児	高校生	中学生	小学生	幼 児
ゲーム機遊び	0 (0)	30 (22)	9 (71)	7 (8)	0 (0)	0 (14)	10 (8)	0 (5)
交通ルール無視	3 (5)	0 (3)	0 (0)	0 (0)	4 (13)	2 (0)	0 (0)	0 (0)
喫 煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—
カラオケ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
ジベタリアン	12 (4)	0 (0)	0 (3)	0 (0)	8 (43)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
5 挨拶・よびかけをした延人数	高校生	329	(293)	高校生	333	(339)		
	中学生	152	(134)	中学生	334	(248)		
	小学生	160	(88)	小学生	287	(424)		
	幼児	45	(49)	幼児	26	(60)		
	計	686	(564)	計	980	(1,071)		
3・5の集計	合計	747	(677)	合計	1,004	(1,154)		

8 月	9 月
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナに加え猛暑のため巡回コースには子どもはほとんど見かけない。声掛けしたところ部活、学習塾帰りがほとんどだった。 ・酷暑の中、子どもたちは元気に挨拶を返してくれた。 ・参加したPTAの方より、思ったより街中がきれいでしたとの感想があった。 ・街はゴミ、吸殻など無くきれいだったが、高田駅駐車場の階段にタバコの吸殻が2本ほどあった。 ・高田駅前にジベタリアンの女子高生が多少見られた。 ・自転車で乗っている高校生で斜め横断する生徒が見受けられたので注意をした。 ・カラオケ店は夏休み中高校生の来店が多い。 ・コロナ関係と思うが親子連れが多く感じられた。 ・アピナやタイトーステーションなどのゲームセンターには家族連れが多く目立った。 ・高校生は声掛けに対して大きな声で挨拶を返してくれた。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚> 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちは皆、元気に声掛けに返してくれた。 ・謙信交流館近くの道路を並進して自転車走行していた中学生に注意をした。 ・猛暑の中、高田駅には高校生が大勢集まっていた。 ・トイレ、駐車場など街中はきれいに感じた。 ・学生の歩きスマホが目立ち、挨拶にも返事がなかった。 ・駅前や駐輪場にはタバコの吸殻やゴミは落ちていず、環境はよかった。 ・立体駐車場に吸殻、ペットボトルが多数落ちていた。 ・ゲームコーナーは親子連れがほとんどだった。 ・交流館で高校生がテスト勉強中であったが、声掛けに明るい応答をしてくれた。 ・下源入交差点地下道はとても拾いきれないゴミで汚かった。 ・土曜日の為、ゲームコーナーが混んでいた。 ・コンビニ・スーパーの利用状況に問題なし。 ・有害掲示物撤去枚数<高田0枚、直江津0枚>

3 特別街頭指導の実施状況

	第 1 回	第 2 回
日 時	令和2年7月10日（金） 15：30～17：30	令和2年10月9日（金） 15：30～17：30
場 所	・トキめき鉄道南高田駅周辺	・トキめき鉄道高田駅周辺
参加団体	<ul style="list-style-type: none"> ・上越少年サポートセンター ・上越警察署生活安全課 ・青少年健全育成委員 ・青少年健全育成センター （協力をお願いする学校・各校1名） ・高田南城高校 ・高田商業高校 ・高田農業高 ・関根学園高校 	<ul style="list-style-type: none"> ・上越少年サポートセンター ・上越警察署生活安全課 ・青少年健全育成委員 ・青少年健全育成センター （協力をお願いする学校・各校1名） ・高田高校 ・高田北城高校 ・上越総合技術高校 ・上越高校 ・直江津中等教育学校
集合場所	・南高田駅前	・高田駅（駅前交番付近）
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・南高田駅の利用状況、マナー ・自転車乗り ・南高田駅周辺の街頭指導 ・その他 状況判断し指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・高田駅の利用状況 ・自転車乗り ・高田駅周辺の街頭指導 ・その他 状況判断し指導

※ 感染拡大防止のため、従来の啓発用チラシ付きティッシュの配布は行わず、指導・呼びかけのみ実施。

第1回特別街頭指導の様子：「育成委員協議会だより」より

7月10日（金）、「上越防犯の日」に合わせて南高田駅周辺で第1回特別街頭指導を実施しました。育成委員と少年サポートセンター、上越警察署生活安全課、市内高校4校教員の皆さん、合わせて15名で、南高田駅を利用する高校生を中心に声掛けを行いました。駅の利用状況に特に問題は見られませんでした。スマホを見ながら歩く（歩きスマホ）が見られ、事故につながる危険も感じられました。今後の街頭指導でも留意していただきたいと思います。また、挨拶の声掛けに返事を返すなど、全体としてのマナーのよい生徒の姿が多く見られました。



開始前打合せ



南高田駅前での指導・声掛け

4 PTA 一日街頭指導の実施状況

(1) 実施期間 令和2年8月1日～9月30日

(2) 実施日・参加人数

8 月						
日	曜	日	参加PTA	参加者数		
				PTA	委員	計
1	土	F	谷浜小 北諏訪小	1 1	4	6
4	火	D	保倉小 南川小	1 1	4	6
6	木	A	黒田小 大町小	1 1	1	3
7	金	A	豊原小 城東中	1 1	5	7
7	金	D	古城小 八千浦小	1 1	3	5
8	土	B	諏訪小 高士小	1 1	5	7
8	土	E	城北中 直江津東中	1 1	3	5
11	火	A	東本町小	1	5	6
17	月	A	宮嶋小 清里小	1 1	5	7
19	水	C	明治小 潮陵中 春日中	1 1 1	4	7
20	木	A	飯小	1	4	5
21	金	D	春日新田小 頸城中	1 1	4	6
22	土	F	大瀧町小 牧中	1 1	4	6

9 月						
日	曜	日	参加PTA	参加者数		
				PTA	委員	計
2	水	D	八千浦中 柿崎中	1 1	5	7
4	金	C	春日小	1	3	4
5	土	B	清里中	1	3	4
8	火	A	高田西小 里公小	2 1	4	7
12	土	F	直江津中 安塚中	1 1	4	6
14	月	A	三和中	1	3	4
15	火	D	国府小	1	4	5
18	金	D	直江津南小 名立中	1 1	4	6
19	土	B	有田小 板倉中	2 1	3	6
23	水	D	直江津小	1	4	5
25	金	A	城西中	1	3	4
合 計				43	91	134

(表中の「委員」は青少年健全育成委員)

街頭指導コース

A：高田駅、高田本町通りなど D：直江津駅、ヨッピーセンターなど
 B：カガママーケット、J-Maxなど E：ゼビオパーク、パチンコ店など
 C：春日山駅、謙信広場など F：イオン、蔦屋書店、アピナなど

参加PTA ・小学校 25校
 ・中学校 16校
 計 41校

(3) 参加者の感想など (PTA一日街頭指導記録票より一部抜粋)

- 街頭指導を行っていることを初めて知り、参加させていただきました。子どもたちを保護者以外の方々が見守るといふ、この温かい活動がさらに広がると良いと思いました。
- こういった活動をすることで未然に事故や事件を防ぎ安全な街づくりにつながっていくのだと改めて思いました。
- この体験を活かして今後のPTA活動に繋げていきたいと思えます。
- 普段、車でしか通らない所を歩いて巡回することで、子どもたちの細かい所まで見ることができ、とても良い経験になりました。
- 中高生に挨拶をしましたが、皆気持ち良くあいさつを返してくれました。街中、駐車場等にゴミも無く、きれいな街が保たれていました。
- 地域の子どもたちを見守ることの大切さとその気持ちや意気込みに、子を持つ親としてとてもありがたいなと感じる機会となりました。良い経験をさせて頂き、ありがとうございました。

5 育成委員協議会研修会

第1回育研修会 「基本研修」

- 1 日時：令和2年4月21日（火）10:30～
 - 2 会場：教育プラザ研修室
 - 3 内容 講話：『上越警察署管内の青少年の状況と課題』 上越警察署生活安全課長 様
- ※中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

第2回研修会 「青少年の理解」

- 1 日 時 令和2年8月21日（金） 10:00～11:45
- 2 会 場 教育プラザ 研修棟3階 大会議室
- 3 参加者 育成委員41名
- 4 内 容
 - (1) テーマ： 「児童生徒の現状と理解」～児童虐待・ゲーム依存症～
 - (2) 講 師： 上越市教育委員会学校教育課 指導主事 小山 明 様
 - (3) 講話概要

① 児童虐待について

- ・上越市の子どもたちに関する問題の中でも児童虐待は大きな問題である。
- ・児童虐待には一般に、身体的虐待、心理的虐待、ネグレクト、性的虐待の4タイプがある。
- ・児童虐待数はここ数年で増加しており特に今年はコロナの影響でさらに多くなっている。
- ・学校、教育委員会では虐待に対して関係機関と連絡体制をつくり対応している。
- ・街頭指導の中で子どもたちに変わった様子があれば、すぐに学校に連絡をしてもらいたい。

② ゲーム依存について

- ・依存症には「物質依存」と「行動依存」があり、ゲーム依存は「行動依存」に入る。
- ・依存症は健康、社会性、人間関係などを壊していく深刻な病気である。
- ・上越市内でもゲーム依存症に陥った子どもの事例がある。
- ・さいがた医療センターでは、依存症治療のプログラムが用意されている。



「第2回研修会」



「講師：学校教育課 小山 明 指導主事」

6 環境浄化活動

1 社会環境実態調査 ※中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

2 立入調査

令和2年9月28日（月）（図書類自動販売機 3台）

No.	予定時間	店舗名／設置箇所	参加者
1	9:00から 9:15まで	有限会社 北陸自販 上越市三和区 (3台)	・北陸自販担当者 ・上越警察署立入調査員 ・杉原調査員 ・センター所長、指導員

県青少年健全育成条例に基づく立ち入り調査を上記の内容で行った。現地にて全販売物品を調べ条例に対する違反がないことを確認した。また、販売所やその周辺の整理状況、「18歳未満立ち入禁止」表示などについても確認したが、全般によく整備されていた。

調査後、上越警察署生活安全課係長から設置業者に対して、引き続き条例を遵守するとともに定期的に販売所やその周囲の環境整備に努めることなどについて指導があった。

今後実施予定（図書類自動販売機 6台）

No.	店舗名／設置箇所	参加予定者
1	有限会社 セピアコーポレーション 上越市中郷区 (2台)	・セピア担当者 ・妙高警察署立入調査員 ・上越警察署立入調査員
2	有限会社 セピアコーポレーション 上越市頸城区 (4台)	・野澤、牛木各調査員 ・センター所長、指導員

設置業者と今後日程の調整を図り、立入調査を実施する予定である。

7 健全育成活動（社会を明るくする運動）

第70回“社会を明るくする運動”

- ・強調月間街頭宣伝活動 ※中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）
- ・ポスター掲示など日常の啓発活動を実施

8 若者育成支援事業

若者育成支援事業の進捗状況（4月1日～9月30日）

1 若者支援活動の広報（若者の居場所 Fit、相談活動、親の会開催等の周知）

- (1) ポスターの掲示、チラシの配布、市ホームページへの掲載など
- (2) 小・中・高等学校との連携・・・校長会等での説明、保護者あての文書の配布など
- (3) 若者の居場所（Fit）説明会・個別相談会の開催
 - ① 開催日時 令和2年7月19日（日）13:00～16:00
 - ② 会場 上越市市民プラザ 第7会議室
 - ③ 内容 ・全体説明 「若者の居場所（Fit）の役割について」 他
・個別相談会
 - ④ 参加者 9名、個別相談2件

2 若者の居場所（Fit）の利用

(1) 利用回数

	回数	人数
4月	3回	2人
5月	6回	2人
6月	7回	3人
7月	12回	5人
8月	12回	4人
9月	13回	4人
合計	53回	

(2) 利用者年齢層

年齢層	男	女	合計
15～18歳	2	0	2人
19～25歳	1	1	2人
26～30歳	1	0	1人
30歳以上	0	0	0人
合計	4	1	5人

（昨年同時期 54回、利用者4名）

- (3) 内容 相談、学習支援、交流活動 など
- (4) 場所 教育プラザ中会議室



(5) その他

教育プラザ中会議室をFitとして固定して利用できるようになった。また、5月より相談担当の職員が赴任し、Fitの運営体制が整ってきた。

3 相談・面談活動 (Fit を含む)

(1) 相談回数

	回数	人数
4月	10回	3人
5月	9回	3人
6月	14回	8人
7月	28回	16人
8月	21回	8人
9月	27回	16人
合計	109回	

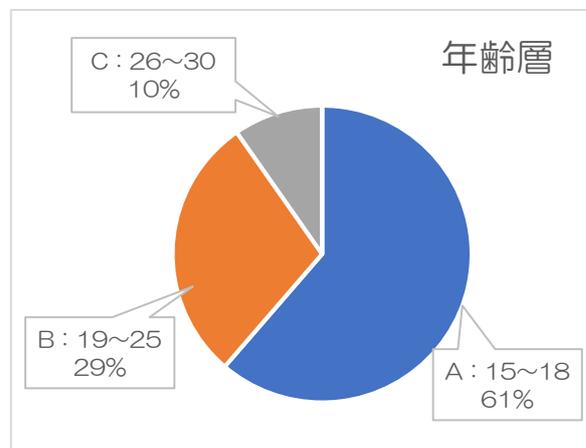
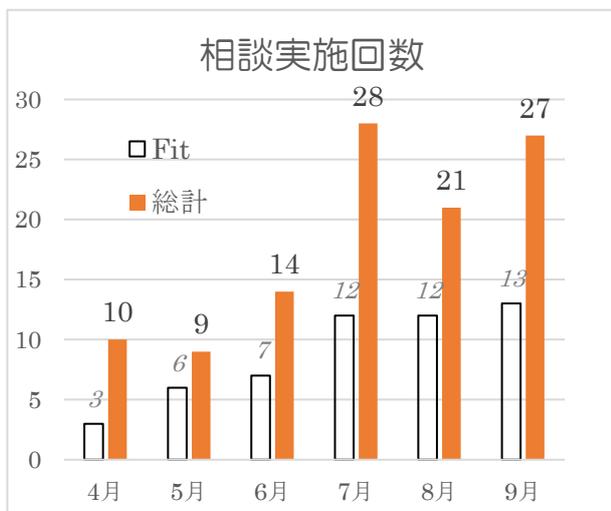
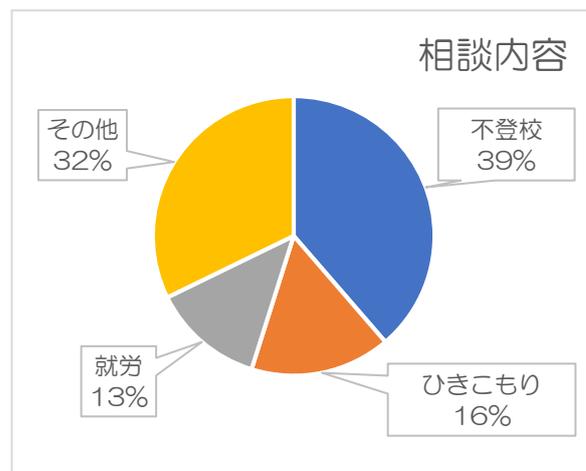
(2) 相談対象者年齢層

年齢層	男	女	合計
15～18歳	11	8	19人
19～25歳	7	2	9人
26～30歳	3	0	3人
31歳以上	0	0	0人
合計	21	10	31人

(昨年同時期 93回、12名)

(3) 主な相談内容

相談内容	男	女	合計
不登校(傾向)	8	4	12人
ひきこもり	5	0	5人
就労	3	1	4人
その他	5	5	10人
合計	21	10	31人



(4) その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大のため年度初めの相談数は少なかったが、7月から増加した。
- ・相談内容は不登校やひきこもりに関するものが約半数を占める。「その他」の主な内容は「対人関係について」「学校への不適應」「転学」についてなどである。
- ・初回の相談を経てFitに通うようになり、相談が継続するケースもあるが、1回の相談でその後に繋がらないケースも多い。

4 「上越市の親の会」の開催

不登校やひきこもりなど、子どもへの悩みをもつ親同士が語り合い支え合いながら、問題の解決へとつなげようとする活動（平成30年度5回開催、令和元年度6回開催）

(1) 第1回開催（※中止）

令和2年5月9日（土）を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2) 第2回開催

- ① 開催日時 令和2年7月11日（土）13:30～16:00
- ② 会場 上越市市民プラザ（多目的学習室・工芸室他）
- ③ 参加者 25名（一般参加者17名、ピアサポーター4名、カウンセラー1名、センター職員3名）
- ④ 主な内容 グループ懇談（5グループ）、個別相談（5人）
- ⑤ 主な悩みの内容・・・不登校（傾向）8件、ネット依存3件、家から出ない3件、発達障害2件、進学2件、就職2件、食事・食欲2件 など（複数回答）

(3) 第3回開催

- ① 開催日時 令和2年9月12日（土）13:30～16:00
- ② 会場 上越市市民プラザ（多目的学習室・工芸室他）
- ③ 参加者 17名（一般参加者8名、ピアサポーター5名、カウンセラー1名、センター職員3名）
- ④ 主な内容 グループ懇談（4グループ）、個別相談（2人）
- ⑤ 主な悩みの内容・・・不登校（傾向）3件、進学2件、就職2件（複数回答）

（今後の予定）

第4回 令和2年11月14日（土）、 第5回 令和3年1月9日（土）

第6回 令和2年3月13日（土）

5 若者育成支援進路研修 ～義務教育終了後の進路を考える～

様々なニーズがある中で義務教育終了後の進路を考えるために、通信制高校など多様な学びの場があることを理解するとともに、具体的にどのような学校があるのかを紹介するための研修。

(1) 開催日時：令和2年10月3日（土）午後1時30分～午後4時

(2) 会場：上越市教育プラザ 大会議室

(3) 対象：上越市内中学校3学年保護者、進路問題に悩みを抱える保護者、中学校教職員 他

(4) 内容：

- ① 基礎学習 テーマ「義務教育終了後の学び方について」
・担当：青少年健育成センター職員
- ② 学校紹介（参加校6校）
 - ・県立高田南城高校
 - ・つくば開成学園高校
 - ・井手塾中央高等学院高校
 - ・第一高等学院高校
 - ・上越テクノスクール
 - ・上越地域若者サポートステーション

(5) 参加者など

- ・参加者35名（保護者24名、生徒1名、教員8名、その他2名）



進路研修（参加35名）



各学校の説明

6 ユースアドバイザー（支援員）研修

青少年の健全育成や若者の自立支援に必要な知識や技能を身に付け、支援活動に携わる方のスキルアップを目指すための研修。（平成30年度3講座、令和元年度5講座を実施）

(1) 研修登録者

40名（昨年度は54名登録）

(2) 開催研修（会場は上越市教育プラザ大会議室、第2回のみ研修室）

（時間は第1回のみ午前9:30～11:30、他は午後1:30～3:30）

研修1 「思春期の心理と対応 ～自立する力を育てる～」

① 実施日時：9月19日（土） 午前9:30～11:30

② 講師：上越教育大学大学院 臨床心理学コース 教授 五十嵐 透子 様

③ 参加者 27名

④ 主な内容

○ 自立とは何か。自立の分類（身体的、行動的、精神的、経済的）

○ 自立する力を高める対応のヒント

- ・ してはいけない対応の5つのポイント
- ・ 相互関係、悪循環、信頼、行動と目的、動機、葛藤 など
- ・ ほめ言葉のバリエーションを増やす、傾聴の基本的態度



講師：五十嵐透子 先生



第1回研修の様子

研修2 「ひきこもりの家族支援 ～何をどう支援するか～」(予定)

実施日：10月25日（日） 講師：長岡嵩徳大学 教授 斎藤 まさ子 様

研修3 「依存症の理解と治療 ～依存症をどう克服するか～」(予定)

実施日：11月28日（土） 講師：国立病院機構さいがた医療センター 副院長 佐久間 寛之 様

研修4 「集団不応への対応 ～適応学習プログラム～」(予定)

実施日：12月19日（土） 講師：上越カウンセリングルーム 所長 中井 良和 様

研修5 「居場所での若者支援 ～青少年健全育成センターの取組から」(予定)

実施日：1月25日（土） 講師：上越市青少年健全育成センター 所長 山崎 光隆
指導員 山崎 美和子